

●竹門先生から連絡

先日竹門先生から学会での打ち合わせの連絡が届きました。当初の予定では昨年秋ごろに全国の関係者が木津川での竹蛇籠と中聖牛の実践の見学に来られるとの計画で大きな視察が予定されていましたが、思いもかけないコロナ禍で感染防止のため中止延期となっていました。今年はいよいよ学会も腹を決めて10月3日に開催と決定されました。

「大変大きな取り組みになります。ぜひ頑張ってください」と、ご協力をお願いがありました。「当日にはぜひ竹蛇籠や中聖牛の取組について説明をお願いいたします」のことです。

それに引き続いて「今年の中聖牛について5基の製作の予定をしてきましたが、予算が思うように確保できなくて昨年と同額になっていますので、里山の会の力で最終的に昨年に1基増やして4基程度をお願いできればと思っています。会のメンバーでご検討を」と連絡がありました。昨日の事務局会議では重要な議題のため審議できる時間が足りなく結論に至りませんが大筋を理解いただき昨年同様にご協力をお願いいたします。

●看板製作有田さん

交響プロジェクト事業の年度報告で領収書の不備が明らかになり成果物の写真での説明もできていなかった箇所が再々の指摘を受けて修正しなければならなせんでした。不適切なところを修正するために有田さんの力を發揮していただいて時間のない中、5月に都合をつけていただけないかとお願いしました。大変な時だから応援しますと急遽お手伝いをいただきました。ゴールデンウィーク中でしたが、頑張ってくださいました。おかげで、これで交響プロジェクト関係の仕事は無事終了出来ました。その時、担当官の吉田さんから随分と里山の会の活動水準と活動数量（回数）の多さに驚いて評価をいただきました。「一般的に提出書類を点検するには1時間ほどで終了できるけれど里山の会の報告書類は丸1日を必要となるほど膨大なことで、これだけの資料を作る作業を行うためには専門の事務員さんが必要になりますね」とご指摘がありました。また年間経費が1000万円を超過してくるときちゃんと経理士さんなどと、よく相談されて税務署等から対象者とされないようにと注意をいただきました。里山の会に対して親切に対応いただきました。提出に立ち会っていただきました有田さんも丁寧な対応に驚いておられました。

●総会への提案 次年度の方針

会計年度末は3月となっていますが。会計の処理は昨年度から小川さんをお願いしてきましたので正確に丁寧に貴重頂き素晴らしい処理をいただいていますのであまり年度末の処理に時間がこれまでとは違い、助かっています。しかし人事に絡む取り組みではなかなかスムーズに進展できずにもう5月になりました、特に緊急事態宣言が発せられ、対面での対応が困難となっていて、苦しいのが現状です。これまでの理事を引き受けていただいた皆さんの多くが勇退を表明され、なかなか体制が組めず、ようやく固まりつつ進み始めました。いずれにしても元気潑刺とは言えない高齢者集団なので、学び合うというより（これでなければならぬと考えがちなので）大変難しいものだと思います。まもなくレールに乗って滑り出せる日が間もなく訪れると思います。コロナ渦の時です。少しお待ちいただきますようお願いいたします。なお、時節柄社員に皆様にご集合をお願いすべきですが「密」を避けるために総会書類を送付して、文書によってのご提案になりますので対応をよろしくおねがいたします。

●25 周年記念物の郵送

昨年に準備をしていたのですが、コロナと理事長及び常務理事の二人とも同時期に発病となり活動が大きくマイナスとなって影響がありました。それで多大のご迷惑をおかけすることになってしまいました。ようやくの事で記念物資料が整ってきました。会誌 50 号を準備中ですので会誌とまとめて郵送できるよう進めておりますのでよろしくご理解ください。

●会誌原稿の募集

会誌 50 号印刷製本にいましばらく時間が有りますので御寄稿をお待ちしています。今回の原稿の集まりはあまりよろしくなく心配です。特にこれまで多くのページを占めてきた活動報告の部分がコロナの関係でイベントを取り組むことが出来なくて大変貧弱になっておりますこの辺りをご理解いただきぜひご協力お願いいたします。

●コロナ対策として事務極会議の在り方について

京田辺市は府下で感染者が三番目に多く出ている街です。身近なところで感染者が発生し学級閉鎖も出るなどがおきています。私たち「里山の会」では毎週定例の事務局会議を開催して小さい事務所で相談を行ってきました。参加者や出席者の多くは 80 歳前後の高齢者です。このままの状態です事務局会議を開催続けることが適切なのか少し気になりだしました。年度が変わって事務処理が沢山残っていますが、致し方ないこの時期と考え、会議の在り方を検討しなくてはならないのではないのでしょうか。万一、クラスターの発生ということになればそれこそ大ごとになりますから。そうならないうちに手をうたなければならないと思います。